

夢をかたちに

令和7年度
出水商業高等学校
進路指導部
進路便り
No. 7 2025. 11. 25

1. 進路状況について

先週、2学期期末考査を終え、ほっと一息ついていることだと思います。今年度から中間考査が廃止となり、各教科単元テストに切り替わり、毎日の授業への取り組みや、自宅での振り返りが中間テストがあった時より大変だと感じている人も多いかと思います。また、テスト期間が決められていない分、自分自身の時間の管理や、部活動や検定試験との両立に苦戦したのではないのでしょうか。今までと違う学校のスタイルに合わせていくことはとても難しいことだと思いますが、それは、この出水商業を卒業していった先でも同じことです。新しい環境に自分がどう合わせていくかが重要なことです。2学期のまとめに、毎日の時間の使い方を工夫する方法を探るいい時間としてほしいと思います。

話は変わりますが、3年生にとっては、進路決定に向け全力で取り組んだ2学期でした。3年生の進路決定については、就職希望者は順調に内定をいただいています。昨年度に引き続き、世間で言う、「売り手市場」だったように感じられました。企業にとっては人材不足が深刻となっている状況ですが、就職試験における面接のウエイトは大きく、大きな企業ほど、厳しい目で見られていたように感じられました。たった15分から30分程度の面接時間で、自分の思いを話すテクニックをつけるには、やはり面接練習をたくさんすることに尽きる。と感じました。これは就職・進学どちらにも言えることです。

就職・進学どちらにせよ、1年次から積み重ねてきた学校生活のすべてが大きく進路決定に影響します。

(欠席日数・成績・検定取得数・部活動・生徒会・文字力テスト・ボランティアなど)。人気企業や人気大学等を受験する場合は、それだけライバルが多くなります。校内選考はもちろんのこと、実際の受験でも相当な倍率の中を勝ち抜いていかなければなりません。そして、求人は社会情勢に大きく影響を受けます。後に続く1・2年生も、景気を政策の動向も含めて把握し、どんな状況にも対応できるように、学力、人間力など高め、早めの準備や取り組みで、希望する進路実現を目指しましょう！！

〈進路決定状況〉11月25日現在

3学年在籍数 152人 進路決定数 123人
就職希望者 61人 (企業59人 公務員1人 自己1人)
進学希望者 88人 (大学18人 短大5人 専門学校65人)
うち64人 合格！！



2. 「働く」とは？

これからの長い人生の中で、働く期間がほとんどになります。誰のために「働く」のかと聞かれたら、次のA～Cのうち、皆さんはどれを選びますか？

A 自分のため

B 家族のため

C 社会のため

「働く」の語源は、「はた(まわり)」を「楽」にさせることです。ですから、BやCが正しいようですが、結局はAも正しいという結果になると思います。

「自分のため」や「家族のため」に毎日の生活を維持するための収入を得つつ、仕事を通じて個性を発揮し、「社会のため」に貢献するうちに、自分自身が成長していつか他人から感謝されたりして「幸せ」を感じるものだともいえます。よって、働くことは自分を含めてすべての人のためになるということです。

周りの大人に聞いたり、書物を読んだりして、「働く」ことの意義について考えてみてください。社会の荒波に打ち勝って「働く」ことのできる、心と体の基盤を高校時代に養おう！！

3. 「業種」と職種

「業種」とは、産業の種類のことです。会社の行っている事業内容ともいえます。「工業」「漁業」「製造業」などがあります。例えば自動車に関する産業では、「自動車製造業（製造）」，「自動車小売業（販売）」，「自動車整備業（修理・点検）」などがあります。同じ自動車に関する産業でも内容は大きく異なります。



「職種」とは、会社の中で社員が行う仕事内容のことです。「営業職」「事務職」「開発職」などがあります。事務職の例として、一般事務や医療事務など、専門職の例として、栄養士、看護師、保育士、理学療法士、歯科衛生士、教師などが挙げられます。どのような業種の会社の、どの職種に興味があるのかをよく調べて、進路選択をしましょう。

そのためには、自分の適性を考えて、よく調べることが大切です。自分の意見だけでなく、2年生で実施している進路適性検査の結果や、他者から見た「自分」の特性も考慮して、保護者の方とも相談して、早めに決めましょう。

4. 進学希望者の皆さんへ

進学先を決めるための重要な要素を3つ挙げます。それぞれについてよく考えて進学先を選びましょう。

① 自分が興味のある分野は何か。

自分が強い興味や関心を持っている分野は何なのかを考えましょう。進学相談会やオープンキャンパスに参加することで、より詳しく分かってきます。

② 自分の性格・特性は何か。

将来自分の就く仕事を考えるとき、自分の性格や特徴，価値観と仕事内容があっていることが大切です。自分の性格に「向く」か「向かない」かは、過去の経験等から自分でだいたい判断がつくのではないのでしょうか。また、自分のことをよく知っている友人、家族、先生など周囲の意見を聞いてみるのもよいでしょう。

③ 自分の能力は何か。

進学先は、将来自分が就きたい仕事や職種との関連を考えて、選ぶことが大切です。また、学力や技能について、自分の得意な面を生かせるようにしていくことも大切です。自分の好きな教科や部活動などの経験を通して、自分の長所を知り、その能力を伸ばしましょう。

☆最後に☆

【3年生】

2学期は進路実現に向けてよく頑張りましたね。それぞれの進路先が決定したことがゴールではありません。今から、卒業までの日々を、思いっきり楽しみ、最高の思い出を作ることだけに囚われてしまい、将来についての準備を怠ってしまっただけでは、進路先に行ってからが大変です。楽しい中でも自らを律する心を忘れず、貴重な時間を有意義に過ごしてほしいです。

【1・2年生へ】

3年生の頑張りが皆さんにどう映りましたか？「まだまだ関係ないし〜。」とか「私は、しっかりしてるから大丈夫〜。」とか思ってる人は要注意！！「ウサギとカメ」のお話です！ゆっくりでも、しっかりと目標を決め、コツコツと努力を重ねることで、目標達成というゴールに辿り着きます！早めの目標設定をするために、土の中にいる幼虫のように、外の世界に出たときに、カブトムシになるのか、アゲハチョウになるかはわかりませんが、しっかりと自分を見つめる大事な時間にしてほしいです。「涙の数だけ強くなれるよ」という歌のフレーズのように「悩んだ分だけ素晴らしい人生が待っていますよ。」と、先が見えないトンネルもいつかは必ず光が見え、出口に繋がります。自分自身の将来のことです。たくさん悩んでください。

その悩みにお答えするために、我々進路指導室スタッフがおります。いつでも相談にきてくださいね。